

2025年10月31日
日本ガイシ株式会社

半導体製造装置部品の米国生産拠点を増強

日本ガイシ株式会社(社長:小林 茂、本社:名古屋市)はこのたび、半導体製造装置用部品を製造する子会社である、FM INDUSTRIES, INC.(社長:デイビッド ミラー、本社:米国カリフォルニア州、以下FMI社)に総額89.6億円を投じ、生産能力を約1.2倍に増強します。2027年1月に生産を開始し、拡大が見込まれる半導体需要に応じた供給体制を確立します。

当社は、知多事業所(愛知県半田市)と製造子会社の NGK セラミックデバイス株式会社(本社:愛知県小牧市)で半導体製造装置用セラミックスを生産しているほか、FMI 社では、金属加工や溶射技術※を活用し、半導体製造装置に必要な高精度部品を生産しています。

FMI社は、2023年に米国アリゾナ州に約30億円を投じて取得した30,000㎡超の用地および10,000㎡超の建屋に加え、今回新たに約60億円を投資し、設備導入および建屋の整備を行います。2027年1月の生産開始に向け、効率的な生産ラインを整えることで、従来比で約20%の生産能力を増強します。

米国では大手半導体メーカーが設備投資を推進しています。今後も拡大が見込まれるAI向けをはじめとする半導体需要に対して、供給能力を確保するだけでなく、現地生産を前提とした強固なサプライチェーンの構築を進めてまいります。

NGKグループは、2050年の未来を見据えた中長期ビジョン「NGKグループビジョン Road to 2050」で、カーボンニュートラル(CN)とデジタル社会(Digital Society:DS)分野への事業構成転換を目指しています。このたびのFMI社の拠点増強を通じて、デジタル社会の発展と社会課題の解決に貢献していきます。

■ 増強する生産拠点の概要

- ・所在地 : FM INDUSTRIES, INC. (4150 S Riverpoint Pkwy, Phoenix, Arizona 85040, U.S.A.)
- ・投資額 : 6,400万米ドル(約89.6億円)
- ・生産開始予定: 2027年1月
- ・敷地面積 : 31,700平方メートル
- ・延床面積 : 10,100平方メートル
- ・従業員数 : 約 150 名



写真:FM INDUSTRIES, INC. アリゾナの増設工場外観

※ 部品表面に金属やセラミックのコーティングを施す技術

＜お問い合わせ先＞ コーポレートコミュニケーション部 / 狩谷、塚本 TEL: 052-872-7181